

和華蘭の窓

長崎大学附属図書館報

THE BULLETIN OF THE NAGASAKI UNIVERSITY LIBRARY

2008年(平成20年)2月29日 第103号

和華蘭(わからん)とは日本・中国(東洋)・オランダ(西洋)がミックスした長崎独特の文化様式を表現する言葉です。

学生の皆さんの **意見・要望・アイデア** に応えます

H19年度学生懇談会 …… P.5~7

2007年貸出トップ10 …… P.4



論文作成に役立つ **データベースのご紹介⑤**

判例体系・法律判例文献情報・有価証券報告書 … P.10



上の写真は明治中期の浜町通り。下は現在の様子

この号の内容 …… 掲載ページ

新分館長	医学分館長	松山俊文	.. 2
あいさつ	経済学部分館長	松本睦樹	.. 3
2007年 貸出トップ10			.. 4
平成19年度学生懇談会			.. 5
意見・要望・アイデアに応えます			.. 6, 7
古写真記念事業を開催			.. 8
医学部創立150周年記念展			.. 9
ボードインの写真アルバム			.. 9
データベース紹介⑤			.. 10
先生方が書かれた本をいただきました			.. 11
情報スクランブル			.. 12

医学分館長になって

附属図書館医学分館長 松山 俊文



昨年7月から医学分館長を拝命しました。私は長崎に1996年に赴任しましたが、赴任早々に図書委員になりましたので足掛け10年以上、図書館関係の仕事に携わって来たことになります。この10年で図書館を取り巻く状況は大きく変わりました。一番の変化は電子ジャーナルの導入です。自分のデスクトップで数千に及ぶ雑誌を自在に閲覧出来るようになったのですから10年前には考えられなかった夢の世界が現実のものになった訳です。

変わりつつある図書館のあり方

この電子ジャーナル導入に加えて大学の大衆化の波も押し寄せ、図書館のありかたが変わりつつあります。これまでの図書を検索して閲覧する場所としての役割に代わって、学生が学習する空間としての役割が大きくなってきております。特に医学分館は、利用する学生のほとんどがライセンス教育を受けていますのでそれを支援する形の業務が必要となります。

開館時間延長の要望について

昨年開かれた医学分館学生懇談会で、学生の皆さんからの意見・要望として最も多く出されたのは開館時館の延長でした。週日の朝の開館時間を早めること、そして土日祝の開館時間の延長です。この先にあるのは24時間開館ですが、現在の状況ではセキュリティー上の問題が大きく現実的なものとは思えません。

後述する病院図書室の24時間開館で可能な限りの対応をしたいと考えています。土日祝の開館時間の延長については予算の範囲内ですできるだけ要望に添えるように実施して行く予定です。

設備・資料の充実

設備面の要望としては視聴覚機器の充実がありました。これは医学分館として多数のソフトをそろえながらビデオ・DVDレコーダー機器が極端に少ないので利用が出来ないというものでした。早速、台数増加について検討を始めてもらうことになっています。また教科書の充実もあげられました。毎年教員からの推薦図書とともに学生からの要望図書をできるだけ揃えて来たつもりですがまだまだのようです。今後、学生の皆さんの要望にそえる形で予算配分を考えてみたいと思っています。

附属病院への24時間サービス

一方、医学分館は医学部・歯学部附属病院で働いている職員へのサービス業務もあります。特に現在の病院10F共同図書室は24時間開館を実施しており、職員、また登録をした学生への利便性をはかっております。毎年約15000人の利用者があり、夜間開館時間にその半数が利用していますので新病院構想においても配慮をして頂くようお願いしておりましたが、幸い共用スペースに共同図書室を整備する話が持ち上がっております。これまでの病院関係者の方々への理解と努力に感謝しているところです。

ご意見をお寄せください

今後ともいろいろな要望については医学分館の職員と一緒にあって対応していく所存です。医学分館備え付けの投書箱または私のメールアドレスまでご意見をお寄せ頂ければ幸いです。

E-mail : tosim@nagasaki-u.ac.jp

経済学部分館長になって

附属図書館経済学部分館長 松本 睦樹



昨年11月1日付で経済学部分館長に就任した松本です。専門は経済史学という分野で、講義としては「外国経済史」などを担当しています。

さて、長崎大学附属図書館、とりわけ経済学部分館の今後について考えてみましょう。むろん、それについては既に歴代の館長や分館長の方々が多くを語っています。ここでは、いくつかの点に焦点を当て、経済学部分館の将来を私なりに述べてみましょう。

マルチメディア社会の中で

かつて、図書館こそが情報の宝庫であるという時代が長く続きました。しかし、時代は大きく変わりました。インターネットの普及によって、かつて人々が図書館に求めたものの多くはどこからでもインターネット上で容易に入手できるようになりました。

そうした状況下では、大学図書館とてインターネットや電子媒体の普及を前提ないし共存するような形で情報を提供するようにならざるを得ないでしょう。例えば、少なくとも新規購入の資料については、スペースの問題からも紙媒体のものは相対的に減少し、いわゆる電子ジャーナルやCD、DVDなどのものが比重を高めていくことになるでしょう。また、インターネットを利用した学習環境などの整備をさらに推し進めていく必要があります。

学生諸君からのニーズとともに

図書館が利用者の声を聞くことは当然のことです。実際、分館でも年に一度「学生懇談会」が開催され、学生諸君から生の声を聞いています。そして、それに基づいてトイレの改修やグループ学習スペースの設置などを実現しました。また、希望図書の購入についても受け付けています（詳しくは、図書館のホームページを参照して下さい）。

ただ、残念なことがあります。それは、学生懇談会への出席者が決して多くないこと、また希望図書の申し込みも少ないことです。これでは限られた少数の人たちのニーズしか集めることができません。是非、多くの人たちに参加してほしいものです。

社会への情報発信に向けて

大学附属の図書館とはいえ、利用できるのは大学関係者だけではありません。一般市民の方へも開放しています。分館も同様です。経済学部が誇る「武藤文庫」でさえ、手続きを行えば、一般市民の方が見学できます。しかし、一般市民の方が大学図書館を訪れ、それを利用できるようにしているというだけでは、社会への情報発信とはいえません。この点で、「長崎学デジタルアーカイブズ」や「長崎大学学術研究成果リポジトリ」のようにインターネットを利用して、図書館が保有する資料や情報を社会へ公開することは、大きな意味を持つものと言えるでしょう。

さらに、「ビジネス・ライブラリー化」構想も無視できません。それは、経済学部分館の場合は主に県内の企業などとタイアップし、分館ならではの情報を発信しようというものです。まだ漠然とした構想にすぎませんが、いずれ具体的な内容を発表できる日が来ると思います。

2007年ベストリーダー紹介 附属図書館貸出トップ10

図書館でよく借りられた本やDVDを紹介します ★はベストセラーコーナーにある本です

中央図書館 (2007年1月～12月)

	タイトル/著者	請求記号	回数
BEST 1	恋空：切ナイ恋物語：上/美嘉 ★	913.6 Mi21 1	29
BEST 2	体温生理学テキスト：わかりやすい体温のおはなし/入来正躬	491.361 2003	27
BEST 3	カラー図解よくわかる生理学の基礎/Agamemnon Despopoulos, Stefan Silbernagl	491.3 2005	26
BEST 4	理科教育：理論と実践/飯利雄一	375.42 91	25
BEST 5	恋空：切ナイ恋物語：下/美嘉 ★	913.6 Mi21 2	24
BEST 6	ハリー・ポッターと謎のプリンス：上/J.K.ローリング ★	933.7 2006 1	23
BEST 7	容疑者Xの献身/東野圭吾 ★	913.6 ヒ	21
BEST 8	ボルハルト・ショアー現代有機化学問題の解き方/N.E.Schore	437.07 2005	20
BEST 9	陰日向に咲く/劇団ひとり ★	913.6 ゲ	18
	はじめの一歩のイラスト生化学・分子生物学/前野正夫 ほか	464 99	18

医学分館 (2007年1月～12月)

	タイトル/著者	請求記号	回数
BEST 1	標準泌尿器科学/折笠精一監修	494.9 2005	52
BEST 2	標準整形外科学/鳥巢岳彦, 国分正一総編集	494.7 2005	49
BEST 3	胸部単純X線診断：画像の成り立ちと読影の進め方/林邦昭編	492.43 2000	47
BEST 4	標準精神医学/野村総一郎編	493.7 2005	36
BEST 5	標準外科学/松野正紀編	494 2004	34
BEST 6	口腔外科学/松矢篤三編	497.3 2000	30
BEST 7	標準眼科学/大野重昭編	496 2004	29
BEST 8	標準微生物学/平松啓一編	491.7 2005	22
	解剖学：第2巻/森於菟	491.1	22
BEST 10	標準産科婦人科学/丸尾猛編	495 2004	21

経済学部分館 (2007年1月～12月)

	タイトル/著者	請求記号	回数
BEST 1	合格テキスト日商簿記3級/TAC簿記検定	336.91 T	18
BEST 2	公正価値会計の構想：APV会計、EVA会計、CFROI会計、リアル・オプション会計の統合に向けて/上野清貴	336.9 U45	17
BEST 3	経済法：独占禁止法と競争政策/岸井大太郎	335.57 K	14
	陰日向に咲く/劇団ひとり ★	913.6 G32	14
BEST 5	最新証券市場：基礎から発展/川村雄介	338.15 K	13
BEST 6	建設業の会計と税務/東陽監査法人編	510.9 TOU	12
BEST 7	演習ミクロ経済学/武隈慎一	331 ENS 1	11
	投資銀行青春白書/保田隆明	338.15 H96	10
BEST 8	憲法学への招待/大隈義和	323.14 O	10
	食い逃げされてもバイトは雇うな/山田真哉 ほか	336.9 Y19	10

中央図書館DVD (2007年4月～12月)

	タイトル/著者	回数
BEST 1	パイレーツ・オブ・カリビアン/cast：ジョニー・デップ	48
	チャーリーとチョコレート工場/cast：ジョニー・デップ	48
BEST 3	フラガール/cast：松雪泰子	47
BEST 4	THE 有頂天ホテル/cast：役所広司	40
BEST 5	ALWAYS 三丁目の夕日/cast：吉岡秀隆	32
	誰も知らない/cast：柳楽優弥	32
BEST 7	天使にラブ・ソングを 2/cast：ウーピー・ゴールドバーグ	29
BEST 8	戦場のピアニスト/cast：エイドリアン・プロディ	28
BEST 9	パッチギ!/cast：塩谷瞬	26
BEST 10	スタンド・バイ・ミー/cast：リバー・フェニックス	24



平成19年度附属図書館学生懇談会 文教地区各学部と医学・経済・本部キャンパスで開催

附属図書館では、学生の皆さんの希望に沿った図書館サービスを提供するため、毎年、キャンパスごとに学生懇談会を開催しています。平成19年度も、医学分館を皮切りに、経済学部分館、中央図書館と、それぞれの図書館で学生懇談会を開催しました。

また、文系・理系が混在する文教キャンパスでは、学部ごとに図書館に求めるものが違う傾向があります。そこで、より細かな意見・要望を集めるため、附属図書館委員の先生方により、学部ごとの学生懇談会やアンケートも実施されました。

まず、10月26日には医学分館2階グループ学習室において、医学分館学生懇談会を開催しました。松山分館長の司会のもと、1年生から4年生までの9名の学生の皆さんの参加を得て、約1時間にわたり、不足すると思う資料の分野やサービスについて具体的な要望や提案を話していただきました。

次に11月28日には、経済学部分館2階のグループ学習スペースにおいて、交替したばかりの松本分館長の司会により、経済学部分館学生懇談会を開催しました。3年生から大学院生までの8名の学生の皆さんに参加していただき、約1時間半、図書館利用について、



質問や意見を交えて懇談していただきました。

中央図書館では12月14日、附属図書館会議室において、柴多館長の同席のもと、図書館学が専門の長澤多代先生（大学教育機能開発センター助教）の司会で学生懇談会を開催しました。

先に行われた学部別懇談会の代表者など、7名の学生の皆さんにより、活発な意見が交わされました。

今年度は、3人の館長、分館長が全て交替後初の学生懇談会でしたが、学生の皆さんの生の声を直接聞くことができ、今後の図書館運営に大いに参考にさせていただきたいと話していました。

ご協力いただいた方々、ありがとうございました。

各館（キャンパス別）学生懇談会

学 部	日 程	参加学生数	担当教員
医 学 分 館	10月26日(金)	9名	松山 俊文 分館長
経 済 学 部 分 館	11月28日(水)	8名	松本 睦樹 分館長
中 央 図 書 館	12月14日(金)	7名	柴多 一雄 館 長 (司会:長澤多代助教)

文教地区学部別学生懇談会

学 部	日 程	参加学生数	担当教員
薬 学 部	10月20日(土)	4名+アンケート	中村 純三 教授
環 境 科 学 部	10月25日(木)	4名	姫野 順一 教授
教 育 学 部	10月31日(水)	10名	勝俣 隆 教授
工 学 部	10月31日(水)	6名	林 秀千人 教授

学生の皆さんの 意見・要望・アイデアに応えます

資料関係

学生用図書 of 充実

【全】

- ◆ リクエストですぐに購入される図書の点数を、年度内1人3点から5点に変更しました
【H19年4月実施】
- ◆ 医学分館の開架閲覧室から、古い医学書を撤収し、新版を重点的に購入しました
【H19年3月実施】
- ◆ 保健学科系の図書を充実しました
【H19年度継続実施】
- ◆ 中央図書館で、研究室資料の利用申し込みがあった図書を学生用図書として購入しました
【H19年3月実施】
- ◆ 中央図書館の文庫本コーナーを充実しました
【H19年10月実施】

AV資料の充実

【全】

- ◆ 中央図書館で、映画、ドキュメンタリーなどのDVDソフト170タイトル（約500本）を購入しました
【H19年3月実施】
- ◆ 医学分館で、医療関係のDVDソフト約40タイトルを購入しました
【H19年度実施】
- ◆ 経済学部分館で、映画、語学関係などを中心に、DVDソフト約80タイトルを購入します
【H20年春実施予定・準備中】



医学分館新着DVD



経済学部分館新着DVD

施設・設備関係

グループ学習用スペースの整備

【中】【経】

- ◆ 中央図書館に、グループ学習が可能な部屋としてライブラリーラウンジを新設しました
【H19年6月実施】
- ◆ 経済学部分館のグループ学習スペースに情報コンセントを設けます
【H20年春実施予定・準備中】

空調の改善

【中】【経】

- ◆ 経済学部分館2階のエアコンが取り替えられ、冷暖房効率が良くなりました
【H19年4月実施】
- ◆ 中央図書館の暖房時間を延長しました
【H19年12月実施】

パソコン環境の充実

【全】

- ◆ 経済学部分館1階にパソコンを増設します
【H20年春実施予定・準備中】
- ◆ パソコンからオンラインでプリンターに印刷できる方式に変更しました
【H19年4月実施】

マルチメディア環境の改善

【医】【経】

- ◆ 経済学部分館にCNN受信設備を新設します
【H20年春実施予定・準備中】
- ◆ 医学分館、経済学部分館のAV機器を更新・増設します
【H20年春実施予定・準備中】

ロッカーの設置

【中】

- ◆ 書庫利用時などに手荷物を入れるロッカーを設置しました
【H19年4月実施】

閲覧席の増設

【中】

- ◆ 中央図書館南側に新フロアを増築しました（メディアルーム92席、ライブラリーラウンジ53席）
【H19年6月実施】
- ◆ 中央図書館では、試験期間中は、会議用テーブル・椅子などを配置し、一時的に閲覧座席を増設しています
【H19年8月より実施】

バリアフリー対応

【中】

- ◆ 新館部分のエレベーターを利用し、車椅子の方なども2、3階をご利用いただけるようになりました
【H19年6月実施】

平成19年3月以降の対応状況

H20年2月現在(抜粋)

サービス関係

開館日・開館時間の拡大 【全】

- ◆ 経済学部分館の平日の開館時間を繰り上げました。午前9時⇒午前8時40分

【H19年4月実施】

- ◆ 医学分館の平日の開館時間を繰り上げました。午前9時⇒午前8時40分【H19年12月実施】

- ◆ 経済学部分館の日曜日の開館時間を繰り上げました。午後1時⇒午前10時

【H19年7月より試行】

- ◆ 中央図書館、経済学部分館の、試験期の土曜日、日曜日の閉館時間を繰り下げました。午後5時⇒午後6時30分

【H19年7月より試行】

学生希望図書リクエストの受付 【全】

- ◆ 図書館HPの専用フォームからリクエストできるようになりました 【H20年1月実施】

喫煙コーナーの廃止 【中】

- ◆ 中央図書館玄関前の喫煙コーナーを廃止しました 【H19年11月実施】



中央図書館学生懇談会



中央図書館メディアルーム

H19年度学生懇談会の

主な意見・要望(抜粋)

資料関係

- ・ 専門雑誌、EJを増やしてほしい 【中】
- ・ 保健学科関係の図書を充実させてほしい 【医】
- ・ 基礎医学系の図書を多く購入してほしい 【医】
- ・ 小説・ベストセラー・文庫本などを充実してほしい 【中】
- ・ 貸出可能な郷土資料がほしい 【中】
- ・ 汚くなった図書は新しく購入してほしい 【医】

施設・設備関係

- ・ パソコンの台数を増やしてほしい 【全】
- ・ 座席が足りないので増やしてほしい 【中】【医】
- ・ グループ学習室にパソコンがほしい 【中】
- ・ 館内に携帯電話を利用できる所がほしい 【中】
- ・ 飲食スペースを作してほしい 【中】【経】
- ・ ビデオ・DVDの機器を増加してほしい 【医】
- ・ 書庫が暗い、わかりにくい 【中】【経】

サービス関係

- ・ 貸出の更新を2回以上してほしい 【全】
- ・ 貸出冊数を多くしてほしい 【中】【経】
- ・ 新しい設備やサービスについて、しっかり広報してほしい 【中】【経】
- ・ 土・日・祝日の開館時間を延長してほしい 【中】
- ・ 朝は8時ごろから開館してほしい 【中】
- ・ 試験期間中の開館時間を延長してほしい 【中】【医】
- ・ 24時間開館してほしい 【中】
- ・ 閲覧席やパソコンの席取りをしている人がいるのを何とかしてほしい 【中】【医】
- ・ 困ったときに、職員に尋ねにくい 【中】
- ・ 購入希望のリクエストの用紙が堅苦しい 【中】

*【全】全館 【中】中央図書館 【医】医学分館
【経】経済学部分館 をあらわします

写真伝来160年・写真成功150年記念事業

古写真 展示会・カンファレンス・国際シンポジウムを開催

ダゲレオタイプ（銀板写真）の写真機が長崎に伝来した嘉永元年（1848）から2008年で160年、また、長崎に輸入されたカメラによって我が国で初めて写真が撮影された安政4年（1857）から2007年で150年目に当たることから、2007年11月、附属図書館は各種の記念事業を行いました。

新収古写真展「写真術の渡来と初期写真家たち - 上野彦馬・富重利平・内田九一 - 」



古写真展示会場（浜屋）

11月9日～18日には、我が国の写真術の普及に貢献し長崎にゆかりのある3人の初期写真家、上野彦馬・富重利平・内田九一の写真61点を展示した新収古写真展を、長崎市中心部の百貨店で開催しました。

会場には多くの市民が訪れ、10日間で約3,100人の入場がありました。この展示会を待ち焦がれ、わざわざ足を運んだ人がほとんどで、多くの喜びの声が寄せられました。

古写真研究国際カンファレンス 「イメージのなかの国際交流」

11月16日～17日の2日間にわたり、総合教育研究棟において、国内外の古写真研究者45名の参加を得て、国際カンファレンスを開催しました。14名の研究者の報告をベースにして活発な議論が交わされました。古写真研究の過去を回顧するとともに、現在を確認し、将来を展望する有意義なカンファレンスとなりました。

古写真研究公開シンポジウム 「古写真にみる世界史のなかの長崎」



先覚写真家の子孫を招いて…左から司会の姫野教授、上野一郎氏、内田昌彦氏、富重清治氏

11月17日（土）、長崎大学中部講堂において、「古写真にみる世界史のなかの長崎」をテーマにしたシンポジウムを開催しました。シンポジウムには、研究者、写真事業家、古写真愛好家など約120名の参加がありました。

Part1「写真先覚者の顕彰」では、上野彦馬・内田九一・富重利平の子孫の方に参加していただき、3人の業績を顕彰しました。Part2「古写真研究の現在」では、先に行われた国際カンファレンスの報告が行われました。Part3「パネルディスカッション」では、姫野順一教授とSebastian Dobson氏の司会により、国内外の研究者6名のパネリストを中心に活発な意見交換がされました。最後に、Part4「古写真研究長崎宣言2007」として、柴多一雄館長が、今後の長崎大学附属図書館における古写真研究の指針を宣言しました。

なお、展示会で公開された新収古写真集が、長崎文献社より出版されています。また、カンファレンスおよびシンポジウムの内容については、報告集にまとめられます。

明治七年の古写真集
—長崎・熊本・鹿児島—
長崎文献社刊



『長崎大学医学部創立150周年記念展』を開催しました



附属図書館医学分館では、昨年(2007年)の11月9日(金)～18日(日)の10日間、館内の近代医学史料展示室において、貴重資料の展示会を行いました。

1857年11月12日、オランダ海軍軍医ボンペ・ファン・メールデルフォールトが、医学伝習所(長崎大学医学部の前身)において松本良順以下12名に、日本で初めて西洋式の系統的医学講義を行いました。この日は、わが国近代医学教育の発祥であると同時に、長崎大学医学部創立の時でもあります。それから幾多の変遷をへて今日に至るまでの150年間に蓄積された貴重な資料が、医学分館に所蔵されています。

今回の展示会では、創立150年の節目を迎えることを記念して、日本で最古の医学学校として出発してから現在までの道のりを、日本の近代医学が長崎に興り発展してきたことを示す数多くの展示物とともに振り返りました。

開催期間中の入場者は521人を数え、そのうちの半数以上は学外からお見えの方であり、「こんなお宝があったとは知らなかった」とか、「医学部の歴史だけでなく、日本の西洋医学の歴史も知ることができ感動した」といった意見も寄せられるなど、盛況のうちに幕を閉じました。



【展示会風景】

医学所第2代教頭 ボードインの写真アルバム

— 140年ぶりにオランダから長崎へ —



A. ボードインの肖像写真

長崎大学医学部の前身である医学所の第2代教頭アントニウス・ボードイン(Anthonius Franciscus Bauduin, 1820-1885)は誕生間もない写真術にも興味を持っていました。長崎の街の様子や人物などを自ら撮影するとともに、日本の写真を収集し、特別な装幀を施したアルバムも作成していました。附属図書館は、オランダに住む彼の子孫ファン・フーヘン夫人が所有する、古写真アルバム4冊と1幅のパノラマ写真を譲り受け、「ボードイン・コレクション」として未永く保存することとなりました。

11月27日には、附属図書館会議室で齋藤学長より報道機関への発表を行い、コレクションの入手に尽力した姫野教授(環境科学部)がアルバムを紹介しました。このコレクションは、1980年代後半、朝日新聞社によって日本に紹介され、その後の古写真ブームの火付け役となったものであり、今後は、当館が20年間にわたって収集してきた「幕末・明治期日本古写真コレクション」の中核的な資料になるものと期待されています。

附属図書館は、2008年秋に同コレクションを中心とした展示会を開いて一般市民に公開し、その後、古写真データベースへ収録してインターネットで公開する予定としています。

使ってみよう

データベース 論文作成に役立つ のご紹介⑤

今回は、片淵キャンパスでご利用いただけるデータベースをご紹介します。

〈その7〉 D1-Law.com 法情報総合データベース

『判例体系』・『法律判例文献情報』

※同時アクセス数 1
(片淵キャンパス限定)

判例体系

明治以降の公判判例を網羅的・体系的に分類・整理した判例データベースです。「体系目次」と「判例要旨」により判例情報が効率的に活用できます。

法律判例文献情報

法律・判例に関する文献情報を収録した文献調査データベースです。1982年1月以降に刊行された法律関係文献・判例集の書誌情報が検索できます。



『図書館HP (<http://www.lib.nagasaki-u.ac.jp>)』→『データベース』→『D1-Law.com 法情報総合データベース』

〈その8〉 eol ESPer (有価証券報告書Web版)

※同時アクセス数 1
(片淵キャンパス限定)



1984年以降の上場有価証券報告書、企業情報、マーケット情報等の検索・ダウンロードができます。

『図書館HP (<http://www.lib.nagasaki-u.ac.jp>)』→『データベース』→『eol ESPer (有価証券報告書Web版)』



長崎大学の先生方が書かれた本をいただきました (平成19年6月13日～12月31日分)

田口 光雄 教授 【工学部】

- Antenna engineering handbook
4th ed / John L. Volakis, Editor
—McGraw-Hill, 2007
[中央図書館 547.53||V88 1518518]

茂地 徹 教授, 金丸 邦康 教授, 扇谷 保彦 准教授 【工学部】

- 工学力のデザイン / 仙石正和 [ほか]
編—丸善, 2007.1
[中央図書館 507.7||Se64 1518280-1518282]

戸田 清 教授 【環境科学部】

- 9・11事件は謀略か : 「21世紀の真珠湾攻撃」とブッシュ政権 / デヴィッド・レイ・グリフィン著 ; きくちゆみ, 戸田清訳—緑風出版, 2007.9
[中央図書館 316.4||G85 1519051]

千住 秀明 教授 【医歯薬学総合研究科】

- 理学療法学概論 / 高橋精一郎, 田原弘幸, 木村徳久編集—神陵文庫, 2004.3
[医学保健図書室492.5||R39||1 2135467-2135468]
- 運動療法 / 河元岩男, 溝田勝彦編集—神陵文庫, 2005.2
[医学保健図書室492.5||R39||3 2135469-2135470]
- 生活環境論 / 橋元隆, 千住秀明編集—神陵文庫, 2006.3
[医学保健図書室492.5||R39||10 2135471-2135472]

松本 正 教授 【医歯薬学総合研究科】

- 脳性麻痺ハンドブック : 療育にたずさわる人のために / 穂山富太郎, 川口幸義編著—医歯薬出版, 2002.3
[医学保健図書室493.937||A38 2135477-2135479]

中根 允文 名誉教授 【医歯薬学総合研究科】

- 長崎医専教授石田昇と精神病学 / 中根允文著—医学書院, 2007.10
[中央図書館 493.7||N38 1519744]
[医学分館493.7||N38 2136177]

雨宮 次生 名誉教授 【医歯薬学総合研究科】

- The eye and nutrition : morphological aspects / Tsugio Amemiya—Nova Biomedical Books, c2007
[中央図書館 496.1||A44 1519955]
[医学分館496.1||A44 2136282]

【坂本技術区技術長】

- 技術研修会テキスト (技術研究発表・講演要旨集) : 平成18年度長崎大学坂本技術区技術職員—[長崎大学], [2006]
[中央図書館 490.7||N21 1518278]

【長崎県師範学校附属小学校同窓会】

- 長崎に生きて : 傘寿記念誌 / 長崎県師範学校附属小学校昭和15年3月卒業12学級同窓会 [著]—[非売品], 2007.7
[中央図書館 376.26||N21 1518966]

新任職員あいさつ

学術情報管理課 松村 悠子

私が長崎大学にやって来たのはまだ暑い9月のことでした。それから5ヶ月が過ぎようとしています。

私は熊本県出身で、長崎で暮らすのは初めてです。家から見る建物の密集した街の景色は「坂の街」「階段の街」と称されるだけあり、故郷ののどかな風景とは違い、最初は圧倒されました。

さて、私は中央図書館1階で学術コンテンツ担当として、主に機関リポジトリ事業に関わる業務に携わっております。新人の身には難しいことも多く、先輩や上司に相談や質問をして知識と経験を積みながら少しずつ業務をこなしているところです。

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、機関リポジトリとは、本学の学術研究成果を収集し、インターネットで公開している事業です。機関リポジトリは大学の先生方の研究を気軽に閲覧できるシステムですので、皆さんの教わっている先生方の研究成果を是非ご覧になってみてください。

現在のところ、利用者の皆さまとは直接接する機会はありませんが、図書館を影から支える一人として微力ながら精進して参りたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。



● 情報スクランブル ●

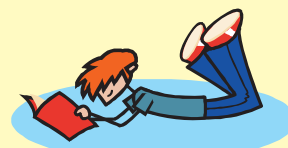
マナーアップのお願い① 飲食について

館内ではものを食べない！（飴、ガムなども×）
ペットボトル・水筒はかばんの中へ！（缶・紙パック×）
資料・机などが汚れ、害虫が発生します。ご協力ください。



中央図書館からのお知らせ

春休みの長期貸出を実施します
貸出日 3月6日(木)～4月7日(月)⇒ 返却日 4月21日(月)



医学分館からのお知らせ



医学分館の平日の開館時間を朝9時から20分繰り上げて、朝8時40分に変更いたしました。どうぞご利用ください。
尚、職員は清掃等の開館準備を行っている場合がありますが何卒ご了承ください。

経済学部分館からのお知らせ

2階開架スペース入口にOPAC用端末を設置しました。
さらに1階書架付近にも設置する予定です。
パソコンも増設予定ですので、これまで以上に図書館をご利用ください。



学生の皆さんへ！希望図書がリクエストしやすくなりました！

リクエスト用紙が書きやすくなりました **年間1人5冊までは優先購入**
パソコンからもリクエストできます(学内限定)
<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/nagasaki-u/gakusei/request.html>



和華蘭の窓 長崎大学附属図書館報 No.103 2008年(平成20年)2月29日発行

編集責任者 長崎大学附属図書館広報WG総合責任者 学術情報部学術情報サービス課長 郷原 正好
館報編集担当 志波原 智美・森石 みどり・山本 知美・松田 綾・宮脇 千幸

発行 長崎大学附属図書館 〒852-8521 長崎市文教町 1-14 Tel(095)819-2193(総務担当)
附属図書館ホームページアドレス <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/>
図書館報アドレス <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/about/kanpo/>